クズ鉄町の外周はド—ナツ状に廃棄物が堆積している。

そこは荒涼とした廃棄物の山河であった。前世紀の遺物が滅びの日ょり数百年の歳月を 経て、赤锖とともに地表にぅずたかく堆積する風景である。そこは一見死の世界に見えた が、何もかもが滅び去ったこの世界にとっては貴重な資源の宝庫でもある。

十月を回った季節。地平線に溶けつつあった赤い夕陽に照らされ、荒涼としたスクラッ プの堆積に埋もれた少女はその半身を地表にさらしていた。

廃棄物処理の重機の作業にょって地表に掘り起こされる以前、この少女はずっと堆積の